

いたばし

東京税理士会板橋支部弘報

いたばし／第210号

平成30年4月15日発行
発行／東京都板橋区大山東町40-6

朝日大山マンション210号

東京税理士会板橋支部

TEL.03(3962)3922

E-mail:shibu@itazei.jp

発行人／支部長 有働 武文

編集人／広報部長 林 千草

制作／(株)クリエイティブスタッフ



電車でちょっと旅に

千葉・房総半島を走るローカル線の「いすみ鉄道」。

自然に囲まれたのどかな風景に、桜、菜の花と春を楽しむには絶好の場所です。

たくさんの笑顔に乗せた黄色い電車は、それぞれの目的地に向かって、今出發します！

撮影／林 千草

平成30年の新春講演会

広報部

今年は、千葉市動物公園の園長である石田 戢様をお迎えして「動物園の経済学」という内容のご講演を頂きました。動物園に経済学?と耳を疑うタイトルでしたが、同じ動物園でも民間型には「サファリ型」「鉄道資本型」等の経営形態あり、公務員型にも「直営管理」「指定管理」等があり、どの動物園も創意工夫の上飼育や集客に力を入れている事が分かりました。最後にチンパンジーに10円を持たせ、自販機でジュースを

買えることを教えたところ、オスが目を離した際に10円を入れてジュースを取り出す話はとても興味深い内容でした。



新年賀詞交歓会の報告

総務部

平成30年1月31日、板橋区立文化会館にて新年賀詞交歓会が、板橋税理士政治連盟との共催で開催されました。

坂田覚総務部長司会のもと、田中千税副支部長の開会の言葉で始まり、有働武文支部長の挨拶に続き、坂田稔板橋税理士政治連盟会長より挨拶がありました。その後下村博文衆議院議員、橋本泰彦板橋税務署長、小林好男板橋都税事務所長、坂本健板橋区長、板橋税務関連6団体を代表し外勢直樹板橋法人会会長、内田景俊東京税理士会副会長、渡邊文雄東京税理士政治連盟会長と

ご挨拶を頂きました。懇親会は吉田伸江常任顧問の乾杯発声で懇談に入りました。途中第6ブロック各支部長のご紹介をし、着席形式の会場で多くのご来賓・会員が食事とお酒を囲み賑やかで活気ある新年にふさわしい懇談会となりました。宴たけなわの内、中締めを彦久保光弘相談役、閉会の言葉を堀内行夫副支部長が述べ、無事終了しました。

総参加者は119名、うち会員71名、来賓48名で参加会員には「所得税確定申告の手引」をお持ち帰り頂きました。

新年賀詞交歓会の報告



有働武文支部長ごあいさつ



坂田稔板橋税政連会長



下村博文衆議院議員



橋本泰彦板橋税務署長



小林好男板橋都税事務所長



坂本健板橋区長



外勢直樹
板橋法人会会長



内田景俊
東京税理士会副会長



渡邊文雄
東京税理士政治連盟会長

平成29年分確定申告無料相談を終えて

税務支援対策部長 小篠 政雄

本年度も平成29年分確定申告無料相談会を無事に終了することができました。会員の皆様のご協力にあらためて感謝し、御礼申し上げます。

例年、確定申告無料相談の実施に当たっては、昨年度までの実績、引継ぎ課題を踏まえ、税務署及び区役所と協議を重ね、よりスムーズに運営が出来るように税務支援対策部で準備を行っています。

本年度も開催に当たり協議を重ねてまいりました。実施に際して特に確認を行ったのが、医療費控除を受ける際の手続きについての改正への対応です。

確定申告無料相談会においては例年医療費控除の適用を受ける納税者が多く、また3年間の宥恕もあることから本年は周知に力点をおくこととしておりました。概ね達成できたのではないかと思います。

1月30日から開始された確定申告無料相談の件数等実施結果は下表の通りとなります。前年と比較し、開催日数が前年の8日から9日に増加した影響からか取扱件数が前年を上回ったにもかかわらず、担当者数が217名から211名と6名減少したことに

より、例年よりも忙しいと感じられた会員の方も多かったようです。

各会場別の相談者数につきまして、税理士一人当たりの担当した相談者数は概ね15名前後で推移しておりましたが、最終日の下赤塚会場におきましては多くの相談者がお見えになり税理士一人当たりの担当した相談者数が約21名と大変な混雑となっていました。

現在、税務支援対策部では総括を行い、次年度に向けて改善すべき事項について検討を行っています。特に最終日の下赤塚会場へ相談者が集中してしまったことについて、来年に向けての課題として取り組んでまいります。

会員の皆様におかれましても従事した際にお気づきの点がありましたら税務支援対策部へお知らせくださるようお願いいたします。

確定申告無料相談は、税理士としての職能を活かし、専門家として地域に貢献する重要な事業となります。引き続き、会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

平成29年分確定申告無料相談実績

会場	実施期間	開催日数	取扱件数	提出件数	内 電子申告	相談のみ	担当者数
常盤台	1月30日 ~1月31日	2日	535	388	322	147	37
志村	2月2日	1日	204	113	109	91	16
高島平	2月5日 ~9日	5日	2,079	1,440	1,239	639	140
下赤塚	2月13日	1日	384	253	197	131	18
合計		9日	3,202	2,194	1,867	1,008	211
28年分		8日	2,744	2,219	1,624	611	217



◀高島平会場▶



租税教育活動報告

租税教室の見学記 高山 峰夫

2月17日(土)弥生小学校6年生、20名の第三学期の学校公開授業として開催された二時限(90分)の「租税教室」に、多くの父母と一緒に、孫の授業見たさの妻と共に授業参観しました。この弥生小学校は私の長男、長女、5年前には租税教室推進部長の鈴木玲先生の授業を受けた孫も卒業し、更に孫娘も6年生として眼前で租税教室を教わっていました。



当日の講師は青木学先生。授業開始の早々はザワついて落ち着かない教室も青木先生の自己紹介に引き込まれて集中し、初めて体験する税金教室の展開に児童達は興味を示し始めました。時には児童受け狙いの青木先生の冗談と振りを交えながら、社会科授業で教わったであろう「憲法上の国民の三大義務」、「国政選挙」、「法律制定」、「国会見学体験」、等々の児童の今迄の授業体験に触れながら、身近な公共施設、公共サービス、教科書の無償提供等に税金が使われていることを小冊子を使って教え、また小学生が入学から卒業まで一人に使われる教育費等、これらの財源を確保するための生涯に負担する税金をマグネットボードに記載した国税・地方税の種類や税目を黒板に貼り付け、なぜに税金の種類が多くなることを教えていく展開は、児童だけでなく教室後方で参観中の父母も大きく頷いていました。20分の休憩時間を挟み、後半の授業は児童を3つの班に分け、国家に仮定した各班が必要な税金の集め方・負担の仕方のアイデアを5分位協議させてから班の代表(国王)が班の協議結果を発表する児童参加型の租税教室となりました。また不足する税金は新しい税金の種類を作って補うという意見も児童からありました。児童の柔軟な発想、発表に興味を持ちました。この租税教室の最大のテーマである「国民が能力に応じて、公平、公正に税を負担する」こと、また負担の仕組みの難しさ、使われ方の重要性を子供達に伝える意義を感じました。授業の始まり時に「税金」の持つ印象を児童に聞いて「払いたくない」、「無い方がいい」等のマイナスイメージから出発したものが、授業の終了後には税金は何故必要なのかの問いに、国民の全てが「安心、安全、豊かに暮らすため」に絶対に必要なものと理解することができた授業でした。そして授業参観した父母の方々のための租税教室にもなったことと思います。終礼の後、下校の支度をしているある児童に感想を問かけると「税金は生きていくための社会の酸素ダネ」との返答が印象に残りました。後日、孫娘にも感想を聞くと、普段と違う内容の授業で「大変面白かった」と授業の新鮮さを感じていたようです。また講師の先生の気迫と熱意に圧倒されて授業中



にうろつく児童も皆無、全員が授業に集中できていたことは素晴らしい授業でした。児童の普段の授業態度や教室状況を知っている父母達だからその笑顔からも好印象の授業であったことが伺えました。青木学先生、大変お疲れさまでした。



囲碁同好会活動

自分にとって囲碁とは

加齢による物忘れを防ぐには、「右脳」を鍛えることが効果的、囲碁は右脳を刺激し、大局的な判断力を高め、ぼけ防止に役立つと言われている。

自分にとって「囲碁」とは、「勝ち負けよりもぼけ防止」です。

伊藤 秀行

囲碁には、たくさんの格言があります。「取ろう取ろうは、取られのもと」相手の石が取れるなんてあり得ないことです。

「攻めながら、地を取れ」石を取るために攻めるのではなく、ほかで得をするために攻めるのです。

この格言だけでも心して対局できたら、これからでも一目は上手になれると思うが、どうだろう。

82才 影山 守

「真剣な時」と「くつろぎの時間」を与えてくれる最良の趣味と思ってます。

坂田 稔

①王道を歩む 今日現在を全力で生きる。囲碁に定石あり、定石とはその場面に於ける最善の手。

※私自身は、まだ不勉強でその4分の1位しか知らない。

②性格の矯正 囲碁で少しはねばりが出たのかな。 ※性格はそう簡単に変えられません。

③楽しいゲーム 勝っても負けても楽しいゲームです。 ※これは本音ではなく負けて楽しいとはこれ負け惜しみです。

佐藤 辰人

私が囲碁を覚えたのは子供のころで、折りに触れている間に碁を打ってきました。

熱心にやったというほどでもありませんでしたので、たいして強くもありませんでした。

それが経験を重ね、年齢を経るにつれて少しずつ棋力が上がってきたように思います。

一局の碁は人生のようなものだ、などといいますが、私の人生もそうありたいと思います。

杉浦 碩

私にとって囲碁とは、

- ・挑戦の機会を与えてくれ、
 - ・失敗も成功もタダで体験できて、
 - ・諸先輩方のやさしさを改めて感じる、
- 人生を豊かにしてくれる趣味です。

いき止めて
ごかくとおぼしき
たい局を
むりと打たれて
かてんとぞ知る

柱山 歩

「究極のサプリ」です。

彦久保 光弘

囲碁を覚えて、すでに70年以上になる。私にとって囲碁は、「古城巡り」と共にライフテーマと考えているが、囲碁は私の人生にとって大きくプラスに作用していると思う。

囲碁は、白石と黒石だけの単純な陣取りゲームだが、奥の深い人生で最高に面白いゲームだと思う。

囲碁では、大局観と、集中力が大事だといわれるが、私の碁は、大局観に欠けていることは常に感じている。ある高名のプロ棋士から、もう少し大局観があればずっと成績も上がるだろうと言われたことがある。

現在囲碁は、東京税理士会でトップで、しばらくはゆるぎそうもない。しかし、おごることなく棋力の向上に励みたいと思う。

福村 久夫 (日本棋院七段)



▲本会囲碁同好会主催 新春囲碁大会にて▼



毎月第一土曜日に事務局で開催中。ご参加お待ちしております。



税理士による税のよろず無料相談会に参加して

大河原 美雪

平成30年2月22日の午前10時から午後4時にかけて、板橋区立グリーンホール2階にて板橋支部主催による「税のよろず無料相談会」が開催されました。

当日は雪が舞うあいにくのお天気でしたが、相談員7名で相談者78名と、足元の悪い中多くの区民の皆様にご来場いただき、盛況のうちに終了いたしました。

相談内容については、相続税や贈与税などの資産税に関する相談が多かったようです。

「税の無料相談によって税金を身近に感じて頂く」ことで板橋支部としての社会貢献を果たすことができましたと思います。



私の趣味

大野 政志



五大学レガッタ(スタート)

「ボートを漕ぐ税理士」大野政志です。板橋区のお隣、荒川の向こう側にある戸田ボートコースでボートを漕いでいます(競艇ではありません)。公園の池にあるような手漕ぎボートを細長くして、オールを長くしたものをイメージしてください。8人漕ぎ艇(エイト)は長さ約17m、最大幅約65cm、オールの長さは約3.7m(×8本)。公園のボートよりスピードが出て、水上を滑っていく感覚は爽快です。エイトのほか、4人漕ぎ、2人漕ぎ、1人漕ぎなど、いろいろな種類のボートがあります。

私が世話役をしているPENTA ROWING CLUBは、入会も会費も不要。年齢・性別・出身校・体力、経験の

有無等一切不問で、老若男女が各人の都合の良い日に集まって漕ぐ「誰でも漕げるローイングの場」です。参加者は学生時代のボート部経験者が多いですが、「ボートって面白そう」と一から始める人もいます。みなさん自分の年齢・体力と相談しながらマイペースで漕艇を楽しんでいます。

ふだんは戸田や、横浜の鶴見川で漕いでいますが、レースがあれば、諏訪湖、琵琶湖、出雲、博多、熊本…、全国どこへでも出かけて行きます。レース後に、ご当地の美味しい料理と酒での打ち上げも楽しみです(そちらが主目的?)。

ご興味が湧きましたら、続きは、「ペンタローイング」で検索してください。一度ボートに乗ってみたいという方、いつでも歓迎です。

五大学レガッタ(PENTAクルー)



板橋小町の会

綿引 智美

3月20日に、美味しいお蕎麦屋さんで板橋小町の会が開催されました。今回、「小町」と名のつくにふさわしい、12名もの淑女たちが集まりました。

私は、税理士登録をして間もない新参加者でしたが、皆さんに暖かく迎えて頂き、とても楽しく有意義な時間を過ごすことができました。

先輩方のお仕事の話やプライベートのお話など普段では聞けない貴重なお話をお伺いでき、とても刺激を受けました。これから頑張らねばと、皆さんに叱咤激励を頂いた気持ちでおります。



区民相談室（税務）を担当して

奥積 賢一

わが板橋支部は、板橋区より業務委託の形態で、4月1日から3月31日を一区切りとし、区民の皆さまに対して税務に関する区民相談を長年に行っています。

板橋区情報処理センター4階の区民相談室を会場として、毎週月・水曜日の午後1時から4時までの昼間と、毎月第1水曜日の午後5時から7時までの夜間において、相談員となった8名の会員が、約1カ月を単位としたローテーションを組んで相談業務を担当しています。

区民相談は基本的に事前予約が必要となっており、近年、税に関する制度の大きな改正もあって、ほぼ毎回のようにすべての相談枠が予約で埋まっている状態です。また、相談時間などは昼間と夜間で異なり、一件あたり昼間は45分以内で計4件、夜間は40分以内で

計3件の相談を行うことになっています。

主な相談内容としては、相続税・贈与税に関連した相談が多く、一般的な相談から、昨今の国際化を反映した問題などもあります。相談者は、漠然とした不安や悩みによって相談に来られる場合も多く、中心となるポイントを絞った上で相談を行うと不安や悩みが解消されることもあります。時には、高度な専門性を要する複雑な案件もあります。

限られた45分または40分という短い相談時間の中で、区民の皆さまの不安や悩みを可能な限り解消することを目的として区民相談の業務を担当することになるので、職業専門家として、やりがい感じられる良い機会と思われます。ぜひ、多くの会員の方に経験して頂きたいと思います。



戸籍謄本・住民票の写し等職務上請求書の改定について

「東京税理士界」等でも既報のとおり、日税連において「戸籍謄本・住民票の写し等職務上請求書取扱規程」等が制定され、4月1日より施行しております。

これにより、従来の様式が複写式に変更になった他、管理番号の変更と注意書き等の追加が入りました。

新様式の交付は支部事務局でも取り扱っております（1会員2冊まで）ので、お求めの際は①税理士証票②印鑑③手数料（1冊100円）をご持参ください。

代理の方がいらっしゃる場合は、上記の他本人確認書類をご持参ください。

以下、ご注意ください!!

- ・ 旧様式の職務上請求書等は3月31日で使用終了しました。
- ・ 現行様式と旧様式との交換はできません。
- ・ 旧様式残部は適正に破棄してください。

はじめまして
新・転入会員紹介
 平成30年3月31日現在(敬称略)

新入会員



氏名 / ^{もりた きよと}森田 清人
 (H30.1.25入会)
 登録番号 / 137288
 事務所 / 前野町2-16-1-1408
 電話 / 5997-7203



氏名 / ^{きしま ひでなり}木島 秀成
 (H30.1.25入会)
 登録番号 / 137310
 事務所 / 成増1-31-9
 電話 / 050-5814-8199



氏名 / ^{たかごう ひろし}鷹合 寛
 (H30.2.22入会)
 登録番号 / 137392
 事務所 / 仲宿50-5
 電話 / 3961-7209



転入会員



氏名 / ^{かなり しんいち}金成 眞一
 (H30.1.5転入)
 登録番号 / 120290
 事務所 / 前野町4-31-14
 電話 / 3960-1659



氏名 / ^{へんみ ゆう}逸見 悠
 (H30.2.1転入)
 登録番号 / 120027
 事務所 / 赤塚新町1-20-8-307
 電話 / 080-4900-5768



氏名 / ^{ふなき すすむ}船木 進
 (H30.2.14転入)
 登録番号 / 132006
 事務所 / 高島平2-28-1-618
 電話 / 090-4759-1209

会員掲示板

◇お世話になりました◇

- 福士 充 業務廃止
- 竹内 武泰 関東信越会へ
- 税理士法人 新日本経営 関東信越会へ
- 下川 和久 麴町支部へ
- 阪田 大作 近畿会へ

訃報

当支部会員**伊藤 央一郎**氏は、去る平成30年2月4日ご逝去されました。
 当支部会員**佐藤 順**氏は、去る平成30年2月9日ご逝去されました。

ここに謹んで哀悼の意を表します。



板橋支部会員数(平成30年3月31日現在)

支部会員数 419名(男342名、女77名)
 支部法人会員数 17事務所

日税グループは、税理士界ひとすじに おかげさまで45周年！

税理士先生とその関与先様のために様々なご相談にお応えします！

日税グループ

税理士事務所サポート

何でもお気軽にご相談ください。

- ・税理士顧問料の集金代行
- ・税理士業務関連の研修会の運営
- ・関与先の事業に係わる集金代行
- ・関与先のコンサルティング支援

株式会社 日税ビジネスサービス

不動産の売買仲介

関与先の不動産案件をご紹介ください。

- ・相続・収益物件・物件調査
- ・財産評価サポート
- ・不動産鑑定評価

株式会社 日税不動産情報センター

生命保険

- ・がん保険・医療保険
(全税共集団取扱保険料適用)
- ・生命保険コンサルティング

株式会社 共栄会保険代行

生命保険・損害保険

- ・団体所得補償保険
(全税共団体割引適用)
- ・生命保険コンサルティング

株式会社 日税サービス



税理士とその関与先のために



日税グループ[®]



株式会社 日税ビジネスサービス

0120-155-551



株式会社 共栄会保険代行

0120-922-752



株式会社 日税不動産情報センター

03-3346-2220

(本社代表)



株式会社 日税サービス

0120-312-112

日税グループ本社 東京都新宿区西新宿 1-6-1 新宿エルタワー 29F

小規模企業の経営者の皆さまへ

退職後のゆとりある生活のために

小規模企業共済制度

先行き不透明なこの時代。
退職後の生活資金は
万全ですか？

未来のために
小さな一歩

経営者の皆さま。
退職金の準備を中小機構がお手伝いします。

小規模企業共済制度に加入し、毎月掛金を納付すれば、退職時に共済金が支払われ、現役引退後も安心した生活設計が立てられます。

- ①常時使用する従業員の数が、20名以下
(商業、サービス業は5名以下)の個人事業主、共同経営者、及び会社等役員の方が対象です。
- ②掛金月額が1,000円～70,000円の範囲内
(500円単位)で自由に選べます。
- ③毎月3万円の掛金(年間36万円)で、例えば課税対象所得400万円の方なら約11万円の節税になります。
- ④いざという時に掛金合計額の一定の範囲内で事業資金等の貸付けが受けられます。

取扱手数料

新規加入及び増額を取りまとめている
いただいた組合員及び準会員にお支払い
します。

請求書は東京税理士協同組合のホーム
ページからダウンロードできます。

制度の詳しい内容についてのお問い合わせ先

独立行政法人 **中小企業基盤整備機構** (中小機構) 共済相談室

TEL.050-5541-7171

資料請求・加入手続きに関するお問い合わせ先

東京税理士協同組合

TEL.03-5363-2011

新年賀詞交歓会の報告



新年 おめでとうございます



うん うん なるほど



もうビン飲みしちゃうもんね♪



今年も仲良くしましょ♡



さあ これからお食事です



とことん飲むぞ～!



今年も良い年になるといいですね～



皆様 ポーズ決まってます!